

A young man with blonde hair, wearing a dark green military uniform with gold epaulettes and a red and white insignia on his chest, sits behind a large, dark wooden desk. He has his hands clasped in front of him. Behind him is a large window with a grid pattern. To the right of the desk is a candelabra with three lit candles. In the background, there are shelves filled with books or files. The scene is set in an office or a command center.

ローガン少将

私の基地へようこそ



オリバー

ギル中尉を返せ  
今すぐだ

強気な軍人を  
亀頭責めで性拷問する  
第5話



それは  
無理な話です

彼は私たちにとって  
大切な捕虜ですから

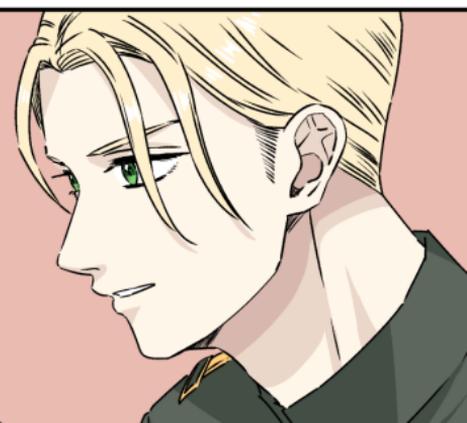


しかし  
ギル中尉が貴方を  
ここに導いたことは  
私にとって幸運です

貴方が私の捕虜になり  
この戦争に  
白旗を挙げるなら  
彼を解放しましょう



俺が  
捕虜になるとでも？



問題は  
貴方がどれだけ  
ギル中尉を大切に  
思っているかです



ギルは俺が育てた  
彼は俺の息子同然だ

だからこそ  
この提案は  
貴方にとって  
最良の選択肢です

ギル中尉を  
救うためには

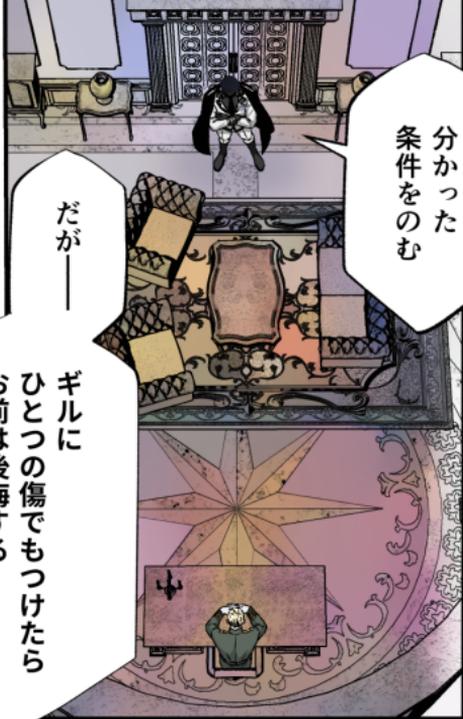


貴方が犠牲になる  
必要があるのです





ギルに  
ひとつの傷でもつけたら  
お前は後悔する  
ことになる



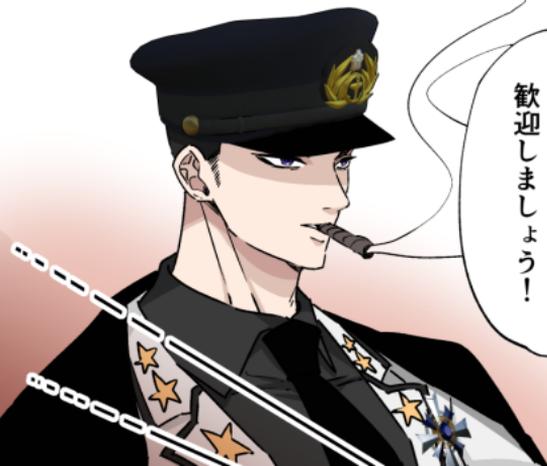
分かった  
条件をのむ

だが――



素晴らしい  
決断です！

我々の  
新たなゲストを  
歓迎しましょう！



A man in a white military uniform with a black cap and tie is shown from the waist up, sitting on a surface. He is bound with thick red ropes that crisscross his chest and wrap around his waist and thighs. He has a serious expression. The background shows a doorway and a window with a film strip border at the top.

この真似は何だ？

話が違うぞ！



心配無用です  
ローガン少将



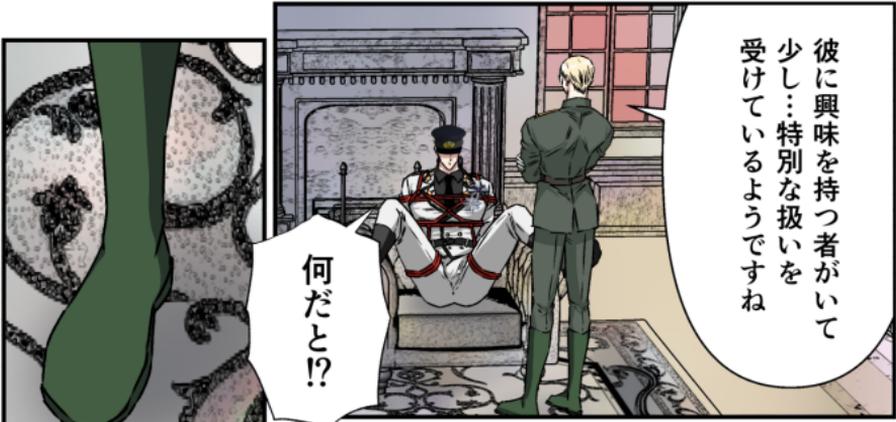
ギルの  
安否が知りたい  
彼は大丈夫なのか？

私は紳士ですから  
無礼な扱いは  
しません



ギル中尉は  
無事です

ただ――



彼に興味を持つ者がいて  
少し：特別な扱いを  
受けているようですね

何だと!?

ローガン

あなたも  
また魅力的です

私は  
あなたを試したいと  
思っています

俺は兵士だ！  
国に命を  
捧げている！

それは  
理解しています

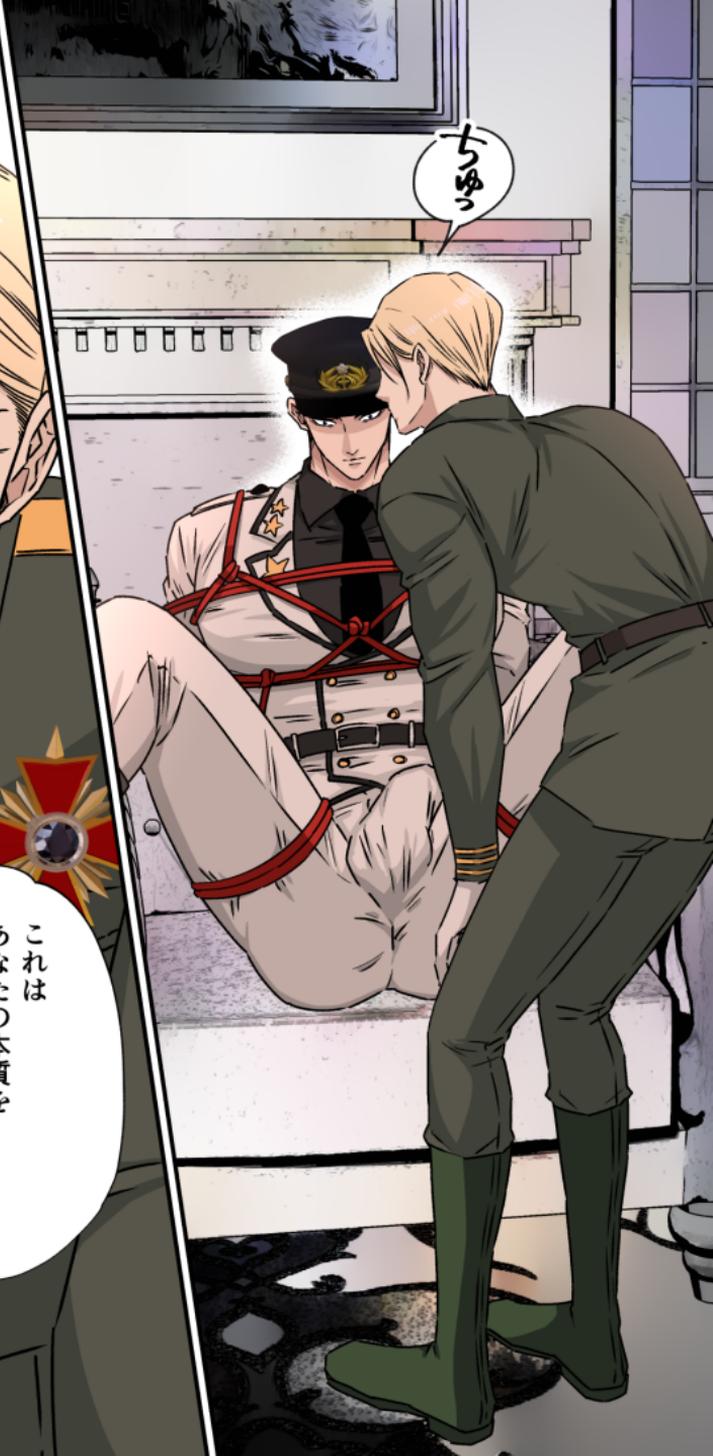
しかし  
時には新しい経験も  
必要では  
ないでしょうか？

お前一体  
何を企んで――



これは  
あなたの本質を  
見極めるための試みです

どうです  
ローガン少将?



ちびっ



ほ!!



こんなことに  
時間を費やす  
つもりはない!

俺は国に  
忠誠を誓った  
兵士だ!

やめろ  
オリバー!



ローガン少将



あなたの反応からすると  
これまでに経験したことが  
ないのでありませんか？



かあああ

そんなことは  
関係ない！

俺の私生活に  
踏み込むな！



あなたの選択を  
尊重しますが  
私の興味は  
変わりません





どこまで  
その強情さが保てるか  
試してみましよう



ローガン少将  
あなたの反応は  
非常に興味深い

強い口調とは裏腹に  
刺激すると  
とても甘い声を出す



あなたは  
鬼のローガンと呼ばれるほど  
兵士たちに恐れられている  
存在のほずでは？

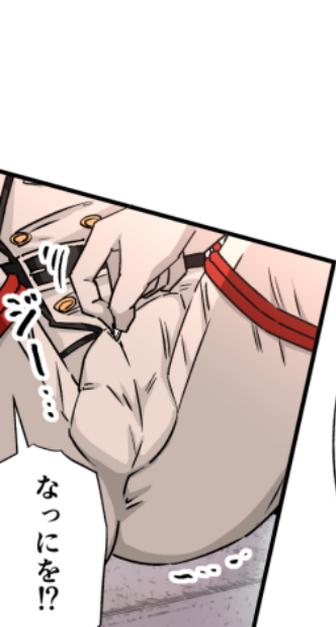
うるさい！

俺は兵士としての  
義務を果たしている  
だけだ！



俺の今の任務は  
仲間を守ることだ!

お前の詭弁に  
乗せられるほど  
俺は愚かじゃない!



なっ!...



あなたの言葉は  
強いです

それだけでは  
自分の感情を  
完全に隠すことは  
できませんよ



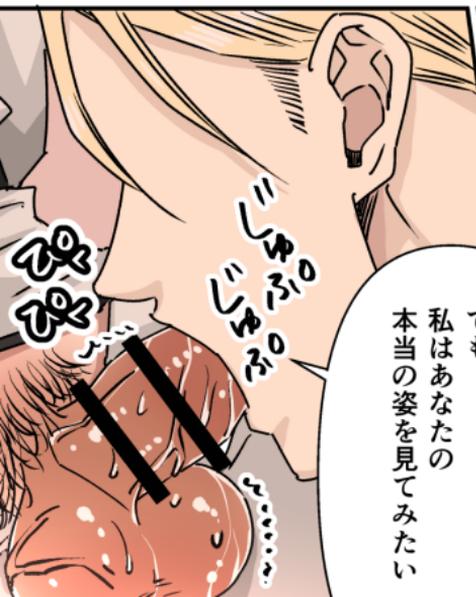
お前の詮索はもううんざりだ！

俺は任務を遂行する兵士だ！

あなたは兵士かもしれないませんがそれだけではない

深い感情を隠そうとするほどより強く表れます





でも  
私はあなたの  
本当の姿を見たい



お前に  
俺の心を見せる  
つもりはない！





それは彼に対する  
単なる責任感から  
来るものですか？

彼は  
俺の部下だ！

俺は彼を  
守る義務がある！

ローガン少将  
あなたのその義務感  
は賞賛に値します

しかし――

それには  
もっと深い感情が  
あるのでは  
ないですか？

!?

このっ  
クソ野郎……！

カリカリカリカリ

おっ  
♡

カクカクカク

俺にとって  
ギルは重要な部下だ！  
それが真実だ！

真実かどうかは  
時間が教えて  
くれるでしょう

ギル中尉の安全は  
保証します  
信じてください

おっ♡おっ♡  
よせ♡やめろ!!

お前の言葉を  
信じることはできない！

んんんん

んんんん

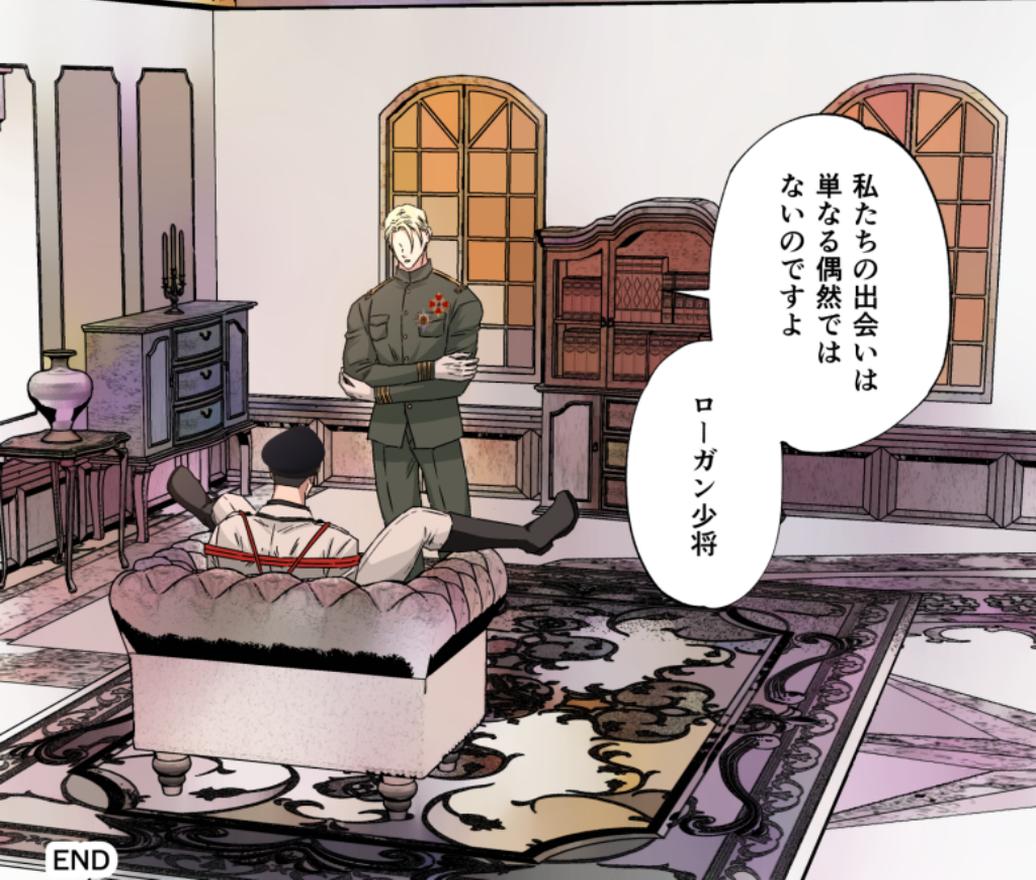
俺は  
必ず彼を救い出す！



あなたの決意は  
理解しました



しかし  
あなたと私の間には  
まだ語られていない  
物語があります



私たちの出会いは  
単なる偶然では  
ないのですよ

ローガン少将

END